

令和6年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(理事会 幹事会 運営委員会)
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1) 理事会/幹事会の開催

令和6年度第1回理事会/幹事会 (令和6年5月3日メール審議)
令和5年度収支決算承認及び総会への付議承認
令和6年度収支予算(案)承認及び総会への付議承認
令和6年度役員選任の件

(2) 理事会

令和6年度第2回理事会 (令和6年12月26日メール審議)
令和6年度 事業活動中間報告 (各委員会状況)
令和6年度 今期着地見込み及び来期計画策定

(3) 運営委員会

令和6年度運営委員会 (令和7年3月17日メール審議)
令和6年度 各委員会事業報告
令和6年度 収支着地見込み
令和7年度 事業計画(案)
令和7年度 事業計画(予算案)

(4) 理事会/幹事会の開催

令和6年度第3回理事会/2回幹事会 (令和7年3月31日メール審議)
令和6年度 各委員会事業報告
令和6年度 収支決算 (着地見込)
令和7年度 事業計画 (案)
令和7年度 収支予算 (案)
第14回通常総会開催の件

令和6年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(専門委員会)
(令和6年4月1日より令和7年3月31日まで)

(1) 製品安全・環境委員会

安全規格部会(4回)、環境問題研究部会(4回) オンライン+リアル開催
外部委員会出席(JEITA マルチメディア EMC 専門委員会、JB Mia 第108委員会、電気用品調
査委員会電波雑音部会、電気製品認証協議会)

事業報告

両部会による情報収集及び情報提供を通じて、会員各社製品への製品安全及び環境問題対処
活動の情報交換を。

主な情報交換の要点は次の通り

- ・ 安全規格
 - JB Mia 第108委員会 出席報告
 - EU_GPSR 情報(TUV、UL、amazon)
 - 中国_認証書に記載される認証機関名称の変更
 - 令和3年度_電気用品安全法試買テスト_結果
 - 令和4年度_電気用品安全法試買テスト結果の概要
 - GB_4943.1-2022の防火エンクロージャ
 - サウジ市場における携帯電話と電子機器の充電ポートについて
 - インド_電池廃棄物管理規則
 - 米国アンプルール改正 および CTA が請願書発行について
 - リチウムイオンバッテリーの航空輸送規則改正(要件追加)の概要
 - UL62368-1 第4版、CSA62368-1 第4版 リリース見込み情報
 - 消費生活用製品安全法等の一部を改正する法律の概要
 - 中国_電源コードプラグピンの規格変更
- ・ EMC、電波
 - JEITA マルチメディア EMC 専門委員会報告
 - ices-gen_issue2 発行
- ・ 環境関連
 - ・ 欧州
 - EU 重要原材料法
 - フランス EPS 禁止法
 - EU エコデザイン規則
 - スペインリサイクルマーク表示

EU 森林破壊防止規則
EU 包装・包装廃棄物規則
・米国
カリフォルニア州リサイクルマーク表示制限案
レイシー法改正フェーズ7
PFAS 報告規制延期
・アジア、オセアニア
中国電気電子製品制限物質要求改正
西オーストラリア州 EPS 禁止法

(2) MIDI 規格委員会

- MIDI 2.0 部会は、オンライン/AMEI 事務所にて月次開催。Teams を活用したオンラインでの会議を基本とし、必要に応じて AMEI 事務所での打ち合わせを実施。MIDI 2.0 関連情報共有および規格書審議を実施。

事業報告

(1) MIDI 規格委員会/MIDI 2.0 部会

Teams によるリモート会議を中心としたミーティングを月次実施。MIDI 2.0 各種規格書の審議・承認、MIDI 2.0 ロゴ運用、MIDI 2.0 開発環境・ツールの検討、その他 MIDI 2.0 関連情報の共有を実施。

USB MIDI 2.0 Host Driver for Windows について、その成果物の品質向上のための検証、不具合報告及び仕様へのフィードバックを適宜実施。

MIDI 2.0 部会 Piano Profile WG にて Piano Profile の規格策定、各種検証実験を継続。

MIDI Association とは、引き続き主要メンバーと良好な連携を継続。重要な案件についてはリモート会議、また NAMM 会場にて対面での打ち合わせを実施。

● MIDI 2.0 各種規格書の審議：

下記、MIDI 2.0 関連規格の審議、MIDI 規格委員会による承認を実施。MIDI Association のダウンロードサイトにて公開済み

- Common Rules for MIDI-CI Property Exchange v1.2
- MIDI-CI Profile for Note On Selection of Orchestral Articulation
- Network MIDI 2.0(UDP) Transport Specification
- MIDI-CI Profile for Default Drum Note Map

● MIDI 2.0 ロゴ運用：

MIDI 2.0 ロゴ運用に関する議論を MIDI Association 関係者と継続的に実施。MIDI 2.0 ロゴ利用のための MIDI 2.0 Logo License Agreement は AMEI 正会員、MIDI Association 正会員(または MIDI Association に\$20,000 支払う)が契約可能である点について承諾。

- MIDI 2.0 周辺環境の整備：

USB MIDI 2.0 Host Driver for Windows 開発サポートとして、MIDI 2.0 ハードウェアを使った接続動作確認、発見された不具合を Microsoft が管理する GitHub に issue として報告。動作確認中に発見した仕様の問題について AMEI からフィードバックするなど品質向上のための作業実施。

適宜、MIDI 2.0 開発サポートツールである MIDI 2.0 Workbench や ProtoZOA の品質向上のため、不具合報告、要望提案などを実施。

- Piano Profile Working Group：

Piano Profile 規格書策定を継続。AMEI メンバー、MIDI Association の Piano Profile Subcommittee 間でオンライン会議を月次開催。各社集まったの実証実験、NAMM の MIDI Association ブースで試作デモを展示するなど推進活動を実施。

- Drum Profile Working Group：

MIDI Association 中心に議論がスタート。AMEI からローランド、コルグ担当者が議論に参加し、規格策定を継続。

- MIDI 2.0 関連サイト拡充：

MIDI 2.0 部会メンバーで MIDI 2.0 関連のサイトのリニューアルを着手、公開済み。

<https://amei-music.github.io/midi2.0-docs/ja/>

今後も MIDI Association のサイトと連携できるように、先方と議論を継続。

- Device Data Report

MIDI 2.0 製品が、どの MIDI 2.0 機能に対応しているか、他のどの MIDI 2.0 製品と連携できるのかを確認するための仕組みを MIDI Association と協力して検討を開始

(4) その他活動報告

- Music China(2024/10/10-10/13)

AMEI MIDI 規格委員会委員長として、10/12 に行われた MIDI Forum に MIDI Association メンバーと共に登壇し AMEI をアピールするためのプレゼンを実施。来場者に対し、MIDI Association とともに MIDI 規格を策定、管理する AMEI/MIDI 規格委員会の存在をアピールすることができた。

- 東京楽器博(2024/11/2-11/3)

AMEI 主催による「MIDI 2.0 セミナー」を両日、それぞれ 1 時間枠で実施。構成は、「MIDI 2.0 の概要」、各社の「MIDI 2.0 製品紹介」、開発中の「Windows USB MIDI 2.0 Driver and Service」の紹介、「Q&A」。2 日目は加えて「はじめての MIDI 2.0 App on Windows」と題してライブコーディングを実施。事前の告知が弱かったため、昨年度よりも参加者は減少。来期への改善ポイントとしたい。

MIDI と MIDI 2.0 を説明した「いちばん新しいMIDIのお話し」という冊子を作成、3000部作成し東京楽器博来場者に全て配布済み。



● NAMM(2025/1/23-1/25)

AMEI MIDI 規格委員会委員長として参加。MIDI Association 主催のプレゼンテーションを拝聴するだけではなく、1/25に行われたMIDI Association Open Meetingにて、Music China と同様にMIDI Association メンバーと共に登壇し AMEI をアピールするためのプレゼンを実施。彼らとより深い関係性を構築できた。

・ SMF2 WG

オンラインミーティング 8/6 10/22 実施

DAW 上での表記問題に関して意見交換、コンテナ形式に関する意見交換

DAWProject ファイル形式との関係性について論議

(3) 著作権・ソフト委員会

- ・ 著作権・ソフト委員会：委員会定例会 計 10 回
月例の定例会を通じて、情報提供・意見交換・決議を実施
- ・ 音楽配信部会：部会 計 10 回
ネットワーク音楽著作権連絡協議会（以下 NMRC）総会・世話人会（メール審議含む 3 回）、定例会（5 回）・臨時会（2 回）
- ・ ソフト規格部会：計 1 回
GCP-WG：※今期は定例会の開催なし
海外ビジネス展開 WG（1 回）
- ・ カラオケ部会：部会 計 1 回
定例会(1 回)
- ・ 音楽電子出版部会：部会 計 7 回
定例会(7 回)

事業報告

I. 全体

- ・ ハイブリッド形式(Web+リアル会合)で定例会を実施した。

II. 各部会等

【音楽配信部会】

- ・ JASRAC との協議等
- ① JASRAC に支払い済みのストリーミングサービスの著作権使用料（2010 年～2020 年）について他団体利用分の返金を実現。
- ② 上記 JASRAC からの返金交渉と並行して、NexTone への支払いについて合意。
- ③ JASRAC の業務用音楽配信規定についてヒアリングおよび検討。
- ④ おあずかりサービス延長依頼 1 年間の延長合意。
- ・ その他
文化審議会著作権分科会の審議動向について都度共有。

【ソフト規格部会】

〈ソフト規格部会およびGCP-WG（同日開催）〉

※今期は定例会の開催なし

〈海外ビジネス展開WG〉

- ・ 3月に会合を開催

【カラオケ部会】

- ・ JASRAC に対して、継続検討事項の一つである第三者機関等の活用に基づく実務検討会での検討結果を回答するよう要請。3月、文化庁著作物流通推進室を訪問。

【音楽電子出版部会】

- ・ JASRAC 向け資料の取り纏め
ダウンロード、ストリーミング、サブスクリプション料率協議を行うために、国内・海外の楽譜サービス調査、可視的利用についての説明資料の纏めを実施。
- ・ スケジュール
1月～2月 資料を部会で議論・内容のブラッシュアップ。
3月電子出版部会→4月の委員会承認を得ていく。
5月NMRC総会で2025年度の活動計画に組み入れ予定。

(4) 普及委員会

1. MIDI 検定事業

【令和6年度MIDI検定試験】

- 2級1次、3級筆記試験（12月1日実施）

（一般受験はオンライン形式、団体受験は従来通り各会場にて実施）

受験者数 255(286)名（3級）、59(73)名（2級1次）

合格者数 158(185)名（3級）、47(40)名（2級1次）

- 1級試験（8月9日～19日実施）

受験者数 19(21)名

合格者数 5(10)名

○ 2級2次試験（令和7年2月15日～17日にオンラインにて実施）

受験者数 28(36)名

【令和6年度指導者認定講座】

○ 4級指導者認定講座の実施

オンライン 6/2 : 8(5)名

○ 3級指導者認定講座の実施

オンライン 7/28 : 7(5)名

○ 2級指導者認定講座の実施

オンライン 9/29 : 6(3)名

※()内は昨年実績

(5) 広報委員会

● 会報「AMEI News」編集会議3回（10月10日、12月17日、3月25日）

● セキュリティー強化対策の検討会議1回（1月23日）

● サステイナビリティ強化対策の検討会議1回（2月13日）

● 会報『AMEI News』発行 3回

◆ Vol.82 2024年 4月23日 発行

- ・ 第24回NAMMビジネスツアー報告
- ・ 普及委員会 MIDI 検定試験実施結果報告
- ・ 早稲田大学連携講座での講義実施
- ・ AMEI 会員名簿・令和6年度MIDI 検定告知・SysExID 会員募集 等

◆ Vol.83 2024年 9月12日 発行

- ・ 一般社団法人音楽電子事業協会第13回通常総会報告、新役員挨拶
- ・ 令和6年度役員名簿・組織
- ・ 令和6年度事業計画 委員会活動（案）
- ・ AMEI 会員名簿・令和6年度MIDI 検定告知・SysExID 会員募集 等

◆ Vol.84 2025年 2月28日 発行

- ・ 東京楽器博2024が科学技術館にて開催
- ・ 東京楽器博2024「TOKYO GAKKI EXPO 2024」AMEIセミナー報告
- ・ AMEI 会員名簿・令和6年度MIDI 検定告知・SysExID 会員募集 等

● AMEI ホームページ運営

- ・委員会からのお知らせ
- ・AMEI NEWS
- ・AMEI 出版物
- ・MIDI 規格書等ダウンロード
- ・What' s new、information

● セキュリティー強化

- ・個人情報の取扱状況の確認 等